

募集

10月20日(土)、21日(日)は長伏公園で
第84回 秋の三島みどりまつり

フリーマーケット出店者募集

時 10月20日(土)、21日(日)午前9時～午後3時30分

場 長伏公園南側芝生広場

内 3m×3mのブースで一般家庭の不用品を販売

費 1区画1日700円

対 市内在住で18歳以上のアマチュア

定 各日30区画※応募多数時抽選

注 飲食物、花苗、園芸用品、自作製品などの販売は不可。フリーマーケット当日、本人確認を実施。

申 9月28日(金) (消印有効) までに次の①②を封筒に入れ、郵送で水と緑の課 ☎ 411・8666 北田町4・47

① 下の【基本事項】、出品物の内容、出店希望日(両日可)「みどりまつりフリーマーケット出店希望」と記入した便せん

② 宛名面に返信先(応募者)の住所・氏名を記入し切手(82円)を貼った封筒

問 三島みどりまつり実行委員会事務局 ☎ 983・2642

かかしコンテスト

内 自主制作した「かかし」の出来を競います。賞品あり。

※ 出展された「かかし」はみどりまつり終了後返却

注 高さ、幅ともに1.5m以内。10月19日(金)に長伏公園へ搬入してください。表彰は10月21日(日)午後0時30分からみどりまつり会場で行います。

申 9月28日(金)までに水と緑の課 ☎ 983・2642

おもちゃカボチャコンテスト

内 生育したおもちゃカボチャの形、色などを競います。出品は3個1組で1人3組以内。賞品あり。

注 10月20日(土)午前9時～正午までに出品者が本部テントに搬入してください。表彰は10月21日(日)午後0時30分からみどりまつり会場で行います。

申 9月28日(金)までに水と緑の課 ☎ 983・2642

問合せ すべて水と緑の課 ☎ 983・2642

情報

ぜひ、お申し込み下さい
記念樹、生け垣用の苗木の無料配布

～みどりの贈り物～出産などに記念樹の配布

出産、小学校入学、結婚、新築、住宅購入の記念に記念樹を配布しています

時 10～11月の毎週水曜日午前10時～午後3時に配布
場 みどり育苗センター(初音台24・13)

内 ミシマザクラ・イチョウ・キンモクセイ・シマトネリコ・オリーブなど9種類の中から1本選択

引換券の配布場所 水と緑の課、市民課、保健センター、北上文化プラザ、中郷文化プラザ

生け垣を作りませんか? 苗木を無償配布

生け垣はまちに彩りと潤いを与え、騒音を和らげます。ブロック塀から変更すれば地震対策にもなります。

時 10月下旬に配布予定

場 みどり育苗センター(初音台24・13)

内 アベリア・イヌマキ・ウバメガシ・キンメツグ・セ

イヨウイボタなど13種類から選択

内 市内自宅敷地内(道路・歩道に面している場所を含む隣接地との境)に配布後すぐに植栽できる人

配布本数 生け垣1mあたり3本以内

※ 配布は5mからで60本を限度

申 9月28日(金)までに申請書を水と緑の課

注 植栽場所によって配布できない場合があります。

※ 申請書提出後、現地確認を行います。

不要木バンクをご活用ください

市内の貴重な緑を保護・育成するために、改築などにより家庭で不要となった樹木の情報を欲しい人に提供するインターネットサービスです

登録対象 市内の樹木※移植は受取者が行います

登録方法 水と緑の課へご連絡ください。現地調査をします。

問 水と緑の課 ☎ 983・2643



申込時の【基本事項】 ①事業名②郵便番号・住所③電話番号④参加者全員

の氏名(ふりがな)、人数、年齢、⑤返信用あて名(往復はがきの場合)

情報

クリーム色からふじ色に変更 国民健康保険被保険者証を送ります

国民健康保険加入者に、10月1日～平成31年9月30日までの被保険者証を9月末までに送ります。

▶同一世帯でも一般と退職者医療制度の加入者は別に送ります

▶学生や施設に入所し、住民票を市外に移している人の被保険者証も同封して送ります

▶退職者医療制度の対象者は、65歳から一般の国民健康保険の加入者となります

▶70～74歳の人の負担割合は、高齢受給者証に記載されている割合。被保険者証は必ず高齢受給者証と併せて保険医療機関に提示してください

※被保険者証の有効期限が一部異なる人もいます。有効期限が切れる前に、新しい国民健康保険被保険者証・後期高齢者医療被保険者証を送ります。

■資格喪失手続きなどについて

社会保険などに加入した場合は、国保資格喪失の届け出が必要となります。

手続きの流れ ①該当者全員の社会保険の被保険者証

②国民健康保険の被保険者証

③印鑑を持参し、保険年金課窓口へ

※40～64歳で、介護保険適用除外施設に入退所する人は手続きが必要です

■一部負担金の減免について

災害などにより資産に重大な損害を受けた、失業により収入が減少したなど、医療費（一部負担金）の支払いが困難で、一定の基準を満たした場合、減免などが受けられます。

国民健康保険課 ☎ 983・2604



▲新しい保険証は10月から使えます

募集

地球や地域の環境を守るため 環境ボランティア体験講座（無料）

市では、エコリーダーやストップ温暖化推進員などの環境ボランティアが、ごみ拾いや子どもたちへの環境教育、自然観察会、出前講座などの活動を行っています。多くの皆さんの参加をお待ちしています。

※興味のある講演のみ聴講も可

☎ 環境政策課 ☎ 983・2647、FAX 976・8728、

✉ kankyou@city.mishima.shizuoka.jp

	とき	ところ	内容	講師	定員	申込締切日
講演①	9月21日(金) 午後6時30分～8時	生涯学習センター 3階講義室	SDGs時代の環境教育・ESD	東京都市大学環境学部 教授：佐藤真久さん	150人	9月13日(木)
視察研修	10月2日(火) 午前8時30分～午後4時	市役所本館玄関前 (集合)	リコー環境事業開発センター見学、廃油せっけんづくり	エコリーダー、ストップ温暖化推進協議会(廃油せっけんづくり)	30人※ほかの講演に参加する人を優先し応募多数時抽選	9月18日(火)
講演②	10月10日(水) 午後6時30分～8時	生涯学習センター 3階講義室	警鐘を鳴らす深海魚ミズウオ	東海大学海洋科学博物館学芸員：伊藤芳英さん	150人	10月2日(火)
講演③	11月2日(金) 午後3時～4時30分	生涯学習センター 3階講義室	食品ロスに関する環境講演会	イオン(株)グループ環境・社会貢献部：金丸治子さん	150人	なし
指導者研修	11月9日(金) 午前8時30分～午後4時	市役所本館玄関前 (集合)	田貫湖ふれあい自然塾で参加者が「楽しみながら学ぶ」方法のコツ	NPO法人ホールアース研究所	30人※ほかの講演に参加する人を優先し応募多数時抽選	10月24日(水)
実践活動	エコリーダーやストップ温暖化推進協議会の活動への参加※日程など詳細は、後日申込み参加者に案内を送付					

【凡例】 時とき・場場所・内内容・講講師・費費用（記載なしは無料）・対対象・定定員・持持ち物・注注意事項・申申込み（記載なしは不要）・問問合せ